

### 3. 地域・市民との協働

豊中市立図書館は、子どもの読書活動推進・障害者サービス・多文化サービスなど市民との協働によって、さまざまな分野の事業に長年取り組んできた。豊中市における子ども読書活動は、「豊中子ども文庫連絡会（豊子連）」や「おはなしボランティアポケット」ほか、市民とともに築き上げてきたものである。また障害者サービスでは、市民グループによる点字図書・録音図書・さわる絵本の製作や対面朗読などにより、目や体の不自由な人の読書環境を整備してきた。

令和4年度は、おはなし会・ブックスタート事業「えほんはじめまして」のスタッフミーティング・障害者サービス（対面朗読・音点訳図書製作）・しょうないREK・北摂アーカイブス事業・図書館サポーターの活動・ヤングアダルトサービスなどにおいて、市内の感染状況を踏まえ、協働による取り組みを進めた。

図書館は、資料・情報と人をつなぐ役割を基盤に、人と人、地域や組織がつながるすべての人にとっての「わたしの図書館」であることをめざしている。協働により市民感覚を事業に反映し、地域に根ざした図書館活動につなげていく。

#### ◆ しょうないREK（R：リサイクル E：イベント K：瓦版[情報]）

正式事業名：「リサイクル本の活用による図書館の活性化と地域における共生を推進するための事業」

「リサイクル本の活用による図書館の活性化と地域における共生を推進するための事業（愛称：しょうないREK）」は、市民団体「地球ママくらぶ」が平成16年度協働事業市民提案制度に提案し、成案化されたもので、市民と公益活動団体、行政による協働事業である。R=Recycle（旧・庄内図書館3階・協働事業スペースでの図書館リサイクル本の常設販売や地域のイベントでの古本の出張販売）、E=Event（子ども向けイベントや地域活性化イベントの実施）、K=Kawaraban（地域情報誌「ええやん！しょうない瓦版」の発行）を3つの柱として、18年間活動してきた。

令和5年2月の「庄内コラボセンター」の新規開設にともない、活動拠点を庄内コラボセンターへ移転するため、旧・庄内図書館での活動は令和4年度が最後の年となった。

令和4年度の出張販売（古本市）は、「動く図書館@植物園～みどりのライブラリー～」（服部緑地都市緑化植物園）、「展望フロア開放デー」（豊中市伊丹市クリーンランド）など6回実施した。「REKの夏まつり」として行ったダイエーグルメシティ庄内店店頭での初開催も盛況であった。「とよなか市民環境展2022」（市立豊島体育館）では毎年好評の図書館での保存期間を過ぎた雑誌付録の販売もおこなった。



ダイエーグルメシティ庄内店での出張販売

図書館リサイクル本の常設販売は、令和元年以来3年ぶりに、新型コロナウイルス感染拡大の影響による休止期間を設けることなく、毎月第2・4火曜日に実施することができた。旧・庄内図書館の閉館直前の令和4年12月13日まで16回開催し、年間の販売合計冊数は3,730冊であった。令和5年2月に庄内コラボセンター移転後は5回開催、586冊を販売した。常設販売の拡大版イベント「年に一度の在庫市」は、庄内地域の商店街イベント「庄内バル」参加企画として、庄内文化センター1階ロビーで開催した。

「夏休み子どもプログラム」では、毎年実施している「プリント宿題解決コーナー」・「工作教室(紙すきはがき作り)」に加えて、体験教室として「おぼけやしきのおぼけになろうワークショップ」を実施した。ワークショップ参加者は後日、とよなか縁結実で開催した「REKの夏まつり」のおぼけやしきに出演した。

その他のイベントでは、「まちライブラリーブックフェスタ・ジャパン 2022」参加企画として、「庄内図書館の館長と話そう」を3年ぶりに開催した。庄内コラボセンターの完成を間近に控え、地域のことなどを語り合う場となった。



庄内図書館の館長と話そう

「庄内瓦版ええやん!しょうない」は特別号を2号発行した。令和4年7月に発行した「しょうないREK夏休み子どもプログラム」は、4,000部製作し、南部地域の小・中学生を中心に配布した。令和5年3月に発行した「最終号」ではしょうないREKの18年間の活動に携わってきた関係者のメッセージを掲載した。

令和4年度は、月例のしょうないREK実行委員会に加えて、「しょうないREK(仮称)南部コラボセンター準備会」を10月までに全9回おこなった。



しょうないREK実行委員会

この会は庄内コラボセンターでのしょうないREKの事業内容や活動体制を検討するもので、この会での協議を経て、協働事業しょうないREKは令和4年度をもって終了し、令和5年度からは、庄内コラボセンターを拠点とした新しい協働事業として再出発することとなった。

協働事業しょうないREK参画メンバーを中心に新たに結成された市民団体「しょうないREK」が、令和4年度協働事業市民提案制度に「カフェとリサイクル本を活用した多世代交流と多文化共生のための場づくりと南部コラボセンターのにぎわい創出」を提案し、審査を経て令和5年度より実施事業として採択された。(なお事業予算を必要としないため、庄内コラボセンターの開設と同時に令和5年2月から事業開始している。)

廃棄本の有効活用を模索していた図書館と南部地域の活性化や共生の推進を思い描いた「地球ママくらぶ」の思いがマッチングしたことによりスタートした市民協働事業しょうないREKは、その役割を次のステージで活かすために発展的解消、庄内コラボセンターを拠点とした市民団体「しょうないREK」による新しい協働事業に生まれ変わった。図書館はこれからも、リサイクル本の活用を中心に、市民団体「しょうないREK」と協働し、庄内コラボセンターのにぎわいや交流の場を創り出していく。



庄内コラボセンター1階・REKカフェ

## ◆ 千里文化センター「コラボ」

5つの施設(公民館・図書館・介護予防センター・市役所出張所・保健センター)がひとつの建物に集まる利点を活かし、行政サービスや文化活動を通じて多くの市民が利用・交流する、市民と行政の協働の場をめざしている。図書館もその一翼を担い、千里文化センター事業などに関わっている。

「コラボまつり」は年に一度、市民の活動発表・作品展示、コラボ内施設の催しなどを実施しているが、令和4年度は新型コロナウイルス感染状況により、規模を縮小した形での開催となった。

また令和5年3月末には千里ニュータウン情報館での連携事業「ニュータウンを読む」のオンライン企画「私がオススメのニュータウン本大会」に市民とともに千里図書館職員がパネラーとして参加し、ニュータウン関連本を紹介した。

## ◆ 北摂アーカイブス ～地域情報アーカイブ化事業～

市民ボランティア「地域フォトエディター」とともに地域の記録（写真）を収集・デジタル化しキャプションをつけて Web 上で公開している。図書館は北摂アーカイブス事務局として、市民とともに活動している。



野田堤周辺のまち歩きの様子

令和4年度は、活動に携わるフォトエディターのメンバーで、野田堤周辺のまち歩きをおこない、その内容をブログに発信した。北摂アーカイブスの Web サイトでは、今まで昔の風景を掲載することが多かったが、地域の情報をもっと身近に感じてもらえるよう、今の北摂の風景をフェイスブックに投稿するなど、視点を変えて情報発信をおこなった。

また、「図書館情報システム」とこれからの「図書館の役割」をテーマに、毎年、未来の図書館研究所が開催しているワークショップで、当事業を紹介する機会を得た。

なお、令和4年度は「北摂アーカイブス利用規約」の改定、「北摂アーカイブス地域フォトエディター設置要綱」の制定と「地域アーカイブ化事業実行委員会設置要項」の廃止をおこなった。



北摂アーカイブスのフェイスブック

<https://www.facebook.com/hokusetuarchives>

◆ 関係団体一覧

子どもの読書支援	高齢者・障害者読書支援
<p>&lt;子ども文庫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*おひさま岡町文庫</li> <li>*おひさま文庫</li> <li>*きずなの里文庫</li> <li>*くれよん文庫</li> <li>*Keiおばさんの本の部屋</li> <li>月よう文庫</li> <li>*そよ風文庫</li> <li>*つみ木文庫</li> <li>*仲よし文庫</li> <li>*にじいろ文庫</li> <li>まめぶんこ</li> <li>ゆめのき文庫</li> </ul> <p>(*印は豊中子ども文庫連絡会加入文庫)</p>	<p>大阪声のグループ 豊中点訳会 グループ・エコー さわる絵本 かすみ草</p> <p><b>多文化読書支援</b></p> <p>国際交流の会とよなか (T I F A) おかまちおやこでにほんご しょうないおやこでにほんご せんりおやこでにほんご せんりにほんご</p> <p><b>読書会</b></p> <p>つぐみ読書会 とよ読書会(豊中市立図書館利用者の会) 豊中読書会 原田読書サークル 木よう読書会</p>
<p>おはなしボランティアポケット 豊中紙芝居の会 千里ストーリーテリングの会 野畑おはなしの会 おはなしたまてばこ おはなしたんけんたい 紙芝居クラブともだちや</p>	<p><b>朗読グループ</b></p> <p>草の実会</p> <p><b>その他</b></p> <p>豊中図書館の未来を考える会 しょうないREK 地域情報アーカイブ化事業実行委員会</p>

## ◆ 市民との取り組み事業

事業名	団体名	開催数 (日数)	実施館
子ども読書活動連絡会	子ども読書活動連絡会委員	2	岡町
子どもと本をつなぐボランティア講座	おはなしボランティアポケット	6	岡町
子どもと本のつどい（講演会・原画展）	豊中子ども文庫連絡会	2	岡町
子どもと本のまつり	豊中子ども文庫連絡会	1	岡町
豊中子ども文庫連絡会例会 等	豊中子ども文庫連絡会	11	岡町
おはなしボランティアポケット例会 等	おはなしボランティアポケット	17	岡町
おはなし会がやってきた	ミックスJAM・おはなしボランティアポケット	5	岡町
おはなし会 等	おはなしボランティアポケット	6	幸町
		20	服部
		10	高川
		11	螢池
おはなしプレゼント（定例会）他	野畑おはなしの会	21	野畑
冬のおたのしみ会	Keiおばさんの本の部屋	1	野畑
ブックスタートスタッフミーティング・研修・懇談会	豊中子ども文庫連絡会・おはなしボランティアポケット・登録ボランティア	3	岡町
しょうないREK実行委員会 等	しょうないREK実行委員会	9	庄内
夏休み体験教室・工作教室 等	しょうないREK	5	庄内
古本市（とよなか市民環境展 等）		6	庄内
リサイクル本コーナー		21	庄内
図書館サポーター	登録ボランティア	18	庄内
		18	野畑
見守りサポーター	登録ボランティア	11	庄内
北摂アーカイブス例会 等	北摂アーカイブス	11	岡町
北摂アーカイブス写真展	北摂アーカイブス	(13)	螢池
音訳ボランティアフォローアップ講座（含：選定会議）	グループエコー・大阪声のグループ 他	3	岡町
おかまちおやこでにほんご	おやこでにほんご	37	岡町
しょうないおやこでにほんご		21	庄内
せんりおやこでにほんご		37	千里
せんりにほんご	せんりにほんご	13	千里
YAボランティア活動	YAらぼ	9	千里
千里親子ふれあい広場	赤ちゃんからのESD	6	千里
たかがわ地域子ども教室	千里ネイチャークラブ	8	高川